

### 美術館・博物館 などの催し

#### 文書館「新規公開文書展」

会期 7月9日(日)まで  
※月曜日、祝日、4月30日(日)、5月9日(火)・12日(金)、31日(水)、6月30日(金)は休館  
時間 午前9時～午後5時  
会場 県立文書館(前橋市文京町)  
内容 当館が28年度に新規公開した江戸時代の酒造・水車・修験に関する古文書や、天川原村検地水帳、旧県立社会教育館の文書などを展示します  
観覧料 無料  
問 027・221・2346  
FAX 027・221・1628

#### ぐんまフラワーパーク「チューリップフェスタ」\*



会期 4月8日(土)～30日(日)  
時間 午前9時～午後5時(入園は4時30分まで)  
会場 ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町)  
内容 「上州の旅路」をテーマに、約60種・17万球のチューリップが園内を彩ります

入園料 一般1700円、中学生以下無料  
フリーダイヤル0120・187・38  
FAX 027・283・8389

#### 日本絹の里企画展「日本の美・きらめき パッチワークキルト三作家展」\*



(作家:左から)小尾節子、宮谷真知子、吉田サチ子 (写真は全て作品の一部を使用)

会期 4月14日(金)～5月29日(月)  
※火曜日休館  
時間 午前9時30分～午後5時  
会場 県立日本絹の里(高崎市金古町)  
内容 キルト作家の小尾節子、宮谷真知子、吉田サチ子は、絹の着物のきれなど日本の布を使ったパッチワークキルトの作品を制作して展覧会を行うなど、国内外で活躍しています。3人の個性豊かな作品を展示し、日本の布の美しさを紹介いたします  
観覧料 一般1400円、大学・高校生1250円、中学生以下1100円  
その他 関連行事として、ギャラリートーク、ワークショップ、無料体験を実施します。詳しくはお問い合わせください  
問 027・360・6300  
FAX 027・360・6301

#### 土屋文明記念文学館企画展「生誕130年記念展 詩人 大手拓次 ―孤独の箱のなかから―」\*

会期 4月15日(土)～6月11日(日)  
※火曜日(5月2日を除く)休館  
時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)  
会場 県立土屋文明記念文学館(高崎市保渡田町)  
内容 現在の安中市出身の詩人・大手拓次について、新たな収蔵資料を含む原稿などを展示し、その業績を紹介いたします  
観覧料 一般1410円、大学・高校生1200円、中学生以下1100円  
【関連事業】  
○日程・講師  
・5月3日(水) 坪井秀人(国際日本文化研究センター教授)  
・21日(日) 吉増剛造(詩人)  
○時間 午後2時～3時30分  
○定員 各150人(先着順)  
○費用 無料  
○申し込み方法 電話または事前に来館  
※定員に達しない場合は、当日も受け付けます。詳しくはお問い合わせください  
その他 他にも関連事業としてギャラリートークを実施します。詳しくはお問い合わせください  
問 027・373・7725  
FAX 027・373・7725

#### 館林美術館「京都のみやびとモダン ―京都国立近代美術館所蔵 日本画・工芸名品展―」\*

会期 4月22日(土)～6月25日(日)  
※月曜日(5月1日を除く)、5月23日(火)は休館  
時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)  
会場 県立館林美術館(館林市日向町)  
内容 京都国立近代美術館の所蔵品の中から、竹内栖鳳・上村松園らの日本画や北大路魯山人・富本憲吉らの工芸作品など、京都にゆかりのある作家の作品を紹介します



白川昌生《Tomoko&Light》2014年 撮影:木暮伸也

#### 近代美術館企画展示「群馬の美術 ―地域社会における現代美術の居場所―」\*

会期 4月22日(土)～6月25日(日)  
※月曜日(5月1日を除く)休館  
時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)  
会場 県立近代美術館(高崎市綿貫町)  
内容 1980年代以降の県内における美術の動きを振り返るとともに、県内で活躍している作家やグループの他、各地でアート活動の中心となっている施設や展覧会などを紹介します  
観覧料 一般1820円、大学・高校生1410円、中学生以下1100円  
問 027・346・5560  
FAX 027・346・4064



上村松園《舞仕度》1914年 (5月21日(日)まで展示)

観覧料 一般1820円、大学・高校生1410円、中学生以下1100円  
問 0276・72・8188  
FAX 0276・72・8338

### 歴史博物館休館のお知らせ

グランドオープン準備のため、次のとおり休館します。

期間 7月14日(金)まで(予定)

問 県立歴史博物館 (☎027-346-5522 FAX 027-346-5534)

### 「ぐんま広報」配布場所のお知らせ

県の広報紙「ぐんま広報」は、毎月第1日曜日に、新聞折り込みで配布しています。新聞を購読していない人には、一部の銀行や農協、スーパーマーケットの他、コンビニエンスストアなどでも配布しています。

配布場所

- 行政機関…県庁県民センター、県行政県税事務所、市役所・町村役場
- 県内の民間協力機関…群馬銀行本支店、東和銀行本支店、農協本支所・支店、フレッシュ全店舗、セブン-イレブン全店舗、セーブオン全店舗、ファミリーマート全店舗、とりせん全店舗、イオンモール太田、ベイシア全店舗、館林つつじの里ショッピングセンター

※配布部数に限りがあります  
※県ホームページ ([http://www.pref.gunma.jp/cate\\_list/ct00001205.html](http://www.pref.gunma.jp/cate_list/ct00001205.html)) からもお覧になれます

問 県庁広報課 (☎027-226-2162 FAX 027-243-3600)

### ぐんまちゃんの 群馬の魅力再発見! 24

#### 48年ぶりに国の天然記念物が誕生!

中之条町のチャツボミゴケ公園内にある「六合チャツボミゴケ生物群集の鉄鉱生成地」が、2月9日に国の天然記念物に指定されました。県内で指定されたのは19件目で、昭和44年の「上野橋原のシオジ林」以来48年ぶりです。

チャツボミゴケは、強い酸性の水が流れる場所に育つ希少なコケの一種です。今回の指定は、このチャツボミゴケと鉄バクテリアにより鉄鉱が生成されることが確認できる貴重な場所として評価されたものです。公園内の群生地は国内最大級の面積規模を誇り、最近のコケブームを背景に、多くの観光客が訪れる人気スポットとなっています。

普段当たり前のように感じている群馬の自然の中には「日本の宝」といえるほど価値のあるものがあるかもしれません。

これを機に、身の回りの自然にあらためて目を向けてはいかがでしょうか。

※チャツボミゴケ公園は4月下旬まで冬季閉鎖中です。詳しくはホームページ (<http://chatsubomigoke.web.fc2.com/>) でご確認ください

問 県庁広報課 (☎027-897-2695 FAX 027-243-3600)